

武蔵野市生涯学習事業費補助金事業実績報告書

武蔵野市長 殿

武蔵野市生涯学習事業費補助金の交付決定を受けた事業について、武蔵野市生涯学習事業費補助金交付要綱第9条の規定により、添付書類を添えて、下記のとおり報告します。

記

報告年月日	2024年 11月 10日
団体名	みんな友だちフェスティバル実行委員会
代表者の肩書及び氏名	会長 横山耕平
事業名称	みんな友だちフェスティバル
事業目的	多文化共生・国際交流の推進
事業対象 ※主な対象者、定員等を記入すること。	武蔵野市民ほか近隣住民 定員の定めなし
実施日時 ※日時、時期、期間、時間、回数等を記入すること。	2024年10月13日（日）11:00～15:30 2回目の開催
実施場所 ※施設、会場、地域等を記入すること。	境南ふれあい広場公園
参加者から徴収した費用等 ※金額、単位（人・組・回）等を記入すること。	出店料：@3,000円x10店舗＝30,000円 電気使用料：@2,000円x3店舗＝6,000円（出店者のうち3店舗が電気使用） 来場者は入場料無料 当日会場カンパ収入：18,587円
事業内容 ※テーマ、形態（教室・講座・講演会等）、講師・指導者等がいる場合はその氏名、略歴等を含めて具体的に記入すること。	屋外でのお祭り型イベントを通じて、日本人住民・外国人住民相互のふれ合いを創出すること
募集、広報 ※事前申込みの有無、申込方法（ハガキ・電話等）、ちらし・ポスター・ダイレクトメール等の配付枚数及び配付場所、時期等を具体的に記入すること。	事前申し込みはなし。通りがかりの通行者を含めて不特定多数を対象。 チラシ・ポスターを市内各公共施設や各学校・近隣商店等で配布及び掲示。TwitterとInstagramも活用（SNSでの情報発信は昨年よりも、スピード感と手数をアップさせた）。 チラシ・ポスターの配布には友好市民団体も協力してくれた。
成果、効果 ※参加者、実施団体、市等への効果等を記入すること。	昨年約1500名の来場者に対して2000名を目標としたが、約1700名の来場で微増となった。 出演者・出店者は、昨年のリピート組が約半数、新規参加組が約半数であり、バランスよく組み合わせ出来たと思う。 昨年同様に、世界各国の飲食や物販ブース、ステージ出演者が揃い、お客様と各ブースとのふれあいや、ステージと観客が一体となる盛り上がりが見受けられた。国籍・民族・人種の垣根を超えて「みんな友だち」と思えるきっかけづくりにつながり、武蔵野市が目指す多文化共生社会の実現に微力ながら貢献できたものと思う。

注

- 1 本様式に書き切れない場合は、別紙（A4サイズ、様式自由）を作成し、添付してください。
- 2 ちらし、当日の資料等があれば添付してください。

添付書類

- 1 武蔵野市生涯学習事業費補助金事業決算書（第9号様式）
- 2 補助事業に係る領収書等
- 3 その他市長が必要と認める書類



武蔵野市生涯学習事業費補助金事業 実績報告書 別紙

(第 8 号様式別紙として)

2024 年 11 月 10 日

みんな友だちフェスティバル実行委員会

会長 横山耕平

【目的・目標に対する成果】

- 目的： 国籍・人種・民族と垣根を超えて、同じまちに暮らす人々がふれあい交流し、「みんな友だち」と思えるきっかけづくりを行うこと。
- アプローチ： 屋外で開催するお祭り型イベントで、不特定多数をターゲットとする。
- 目標： 集客 2000 名
- 成果：
 - 「みんな友だち」と思えるきっかけづくりは、かなり良好に出来たと思う。各所で、出演者・出店者・ご来場者・スタッフのコミュニケーションが見受けられた。
 - 集客面は目標の 2000 名には届かなかったものの、昨年 1500 名に対して今年は 1700 名で微増となった。三連休中日であったこと、学校行事（運動会や文化祭など）との重なりが多かったことが、伸ばしきれなかった原因と思われる。

【収支面】

- 総収入 1,304,010 円（前年度繰越金 146,054 円、当補助金 500,000 円を含む）、寄付金収入が約 62 万円と各方面への熱心な声掛けが実った。
- 単年度の総出費 683,526 円、会場設営にかかるテント・長机等のレンタル費が大半を占めた。
- 次年度繰越金約 62 万円、置き場所の問題もあるが、テント等団体財産の充実を図るように、来年度は検討したい。

【補助金認可時にご指摘の点について】

- 返還金なし。
- 西部コミセン、桜堤団地自治会からの物品借用など地域連携もできた。

以上

武蔵野市・生涯学習スポーツ課

2025年1月5日

2025年1月27日

みんな友だちフェスティバル実行委員会

会長 横山耕平

第2回みんな友だちフェスティバル

チラシ・ポスター 主な配布先

<武蔵野市内各公共施設>

- 各コミセン 各10部
- 図書館3カ所 各20部
- 市民会館・桜堤児童館・市民協働サロン・市民社協・MIA・ふるさと歴史館 各10～20部
- 学童・あそべえ・認可保育園 各10部
- 市役所 多文化共生・交流課および生涯学習スポーツ課カウンター 各20部

<市外各公共施設>

- 三鷹市国際交流協会(MISHOP) 10部
- 三鷹市消費者活動センター 10部
- 都立荻窪高校 20部

<その他>

- 各大学および教育機関(武蔵野大・亜細亜大・成蹊学園・ICU・東京外大) 各20部
- 出演者および出店者経由での配布 100～200部
- 友好団体経由での配布(むさしの憲法市民フォーラム・東京 YWCA など) 700～800部
- 武蔵境駅周辺の商店 1500部
- 実行委員各自の手配り